



みんなで協力 第68回赤い羽根共同募金運動



10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まりました。西条市共同募金委員会による出発式の後、市内の商業施設で街頭募金活動が行われ、大人と一緒に園児たちも善意の募金を呼びかけました。12月には歳末たすけあい募金も行いますのでご協力をお願いします。

10/12 トーチラン トーチラン みんなでゴー



知的障害のある人たちのスポーツ活動成果を発表する場であるスペシャルオリンピック（11月に福岡で開催）のPRと選手の健闘を祈念し、「2014トーチランinえひめ西条」が開催され、聖火ランナーやサポーターなどの皆さんが元気に西条のまちを走りました。

9/19 カブトガニ成体、18年ぶりに発見!



2億年以上前から姿を変えずに生き残っていることで「生きている化石」と呼ばれるカブトガニの成体が18年ぶりに河原津沖合で発見されました。市では毎年カブトガニの幼生放流などの保護活動を行っており、カブトガニと共生できる環境を守っていきます。

10/4 パフォーマンスの向上をめざして!



米国メジャーリーグのニューヨーク・メッツなどでコンディショニングコーチとして活躍した立花龍司氏らを講師に「ジュニアアスリート競技力向上講習会」を開催。競技者や指導者など125人が参加し、講演に続く実技指導ではトレーニング法を学びました。

9/23・28 いつの日か輝くステージへ! ～次世代育成支援スポーツ事業～



将来の本市を担う小中学生の健全育成を目的に、2つのスポーツ教室を9月に開講しました。元日本代表の窪田夕子先生のご指導によるバスケットボール教室には約80人が参加し、パスやドリブルなどの基礎プレーの大切さを再確認しました。世界選手権出場経験をもつ荒賀正孝先生が手ほどきした空手道教室では、参加した約40人がスピードを重視した勝つ相手について学びました。

9/28・29 広げよう海外との交流の輪



内閣府主催「国際青年育成交流事業」でドミニカ共和国とカタール国の青年訪問団が本市を訪れ、環境・教育・文化について現地研修やディスカッションを行いました。「自然と伝統を大切にし、防災に対する意識が高く、とても親切」と感想を話してくれました。

10/1 似顔絵を交えた楽しいトークショー



10月1日の新幹線開業50周年を記念し、まんが「十河信二伝」の著者である漫画家のつだゆみさんを招いて開催したトークショー。「新幹線の生みの親」である十河信二氏への思いや、執筆時のエピソードなどの話を、参加した50人は楽しんで聞いていました。

10/5 気分は新幹線の運転士!



鉄道友の会四国支部のご協力でH〇ゲージ走行会が四国鉄道文化館北館において開催されました。H〇ゲージはレール幅が16.5mmの線路を走行する鉄道模型車両で、訪れた子どもたちは新幹線などの鉄道車両を眺めたり、操作してみたりと夢中になっていました。

9/13 互いの協力で人を救う



救急医療週間中に、応急手当の普及啓発活動の一環として西消防署で「第2回西条市応急手当競技大会」を開催。AED設置の市内9事業所が練習を重ねて参加し、心肺蘇生法などの正確な処置を競い合い、応急手当の重要性を再認識する大会となりました。

9/16～21 西条、世界の環境を学ぶ



西条市と協定を締結している大学などの研究機関から講師を招き、6日間にわたって市内各所で開催した「西条環境セミナー」。のべ1,200人以上が参加し、世界の環境に目を向けるとともに、自分たちが生活する身近な環境を守る大切さを学びました。

9/27 見直そう日本人の知恵



紀州徳川家の唯一の支藩である本市に、徳川家宗家第18代当主・徳川恒孝氏を講師としてお迎えし、文化講演会「江戸の遺伝子」を開催。市内外から530人が参加して、江戸時代の人々の暮らしから日本人の知恵を学び、現代の生活を見直すきっかけとなりました。